

今月の表紙

映画館で振り返る蒲郡の歴史

7月30日から9月5日まで、博物館で企画展「広告でたどる庶民の暮らし展PartI 蒲郡にも映画館があった」が行われました。企画展では、市内に存在した映画館などが当時のポスターやプログラムなどの映画資料とともに紹介されました。企画展開催中には、展示を見た方が、蒲郡の映画に関する新しい資料を寄贈されるなど大勢の方でにぎわいました。

昭和30年代前半の映画最盛期には、市内にも9軒の映画館がありました。しかし、テレビの普及や娯楽の多様化などの影響でしだいに映画館は減少していき、ついには、蒲映(平成12年閉館)を最後に、蒲郡から映画館は姿を消すことになります。

館内で配布された企画展のリーフレットには、映画館主の回想が掲載されていました。そこには、映画館経営の裏話やその盛衰が書かれており、とても興味深いものがありました。そして、なによりそれぞれの映画館そのものにも「ドラマ」があったことを知りました。

映画館を通して蒲郡の歴史を垣間見た気がしました。(あ)

目次 Contents

表紙解説・ぼくとわたしの写真館	2
侵入盗にご注意を	3
聴覚障がい者って?	4
子育て環境づくり計画(後期計画)を策定しました	5
ふるさと自慢-北部公民館 飛び出せ!がまごおりの星☆	6
読む水族館・図書館だより	7
遊びにおいでよ児童館へ	8
健康カレンダー	9
市民相談	10
お知らせ	11-23
クイズまちがいさがし	24
ふれあい宅配便	25
生命の海科学館講座・講演会 琉球の宮廷芸能と尺八の宴	26



ぼくとわたしの写真館

 <p>永島来星くん (神ノ郷町) 平成21年3月生まれ</p>	 <p>倉橋星圭ちゃん (豊岡町) 平成21年10月生まれ</p>	 <p>峯村悠生くん (中央本町) 平成20年9月生まれ</p>	 <p>小嶋琉楓ちゃん (豊岡町) 平成22年3月生まれ</p>	 <p>市川大暉くん (形原町) 平成21年9月生まれ</p>
<p>家族から一言 </p> <p>愛してやまないトウモロコシを食べたら最後…泣くまで芯を放しません。</p>	<p>家族から一言 </p> <p>「ありがとう」 いろんな人に助けられ、無事に産まれてきた、うちの宝物です。</p>	<p>家族から一言 </p> <p>反抗期真っ盛り。 毎日大変だけれどその笑顔で癒されます。ありがとうございます。</p>	<p>家族から一言 </p> <p>かわいい笑顔で家中ほのぼのです。 お兄ちゃんが大好きです。</p>	<p>家族から一言 </p> <p>可愛い笑顔にいつも癒されてるよ。 元気いっぱい、すくすく育ってね。</p>

募 集

このコーナーに登場するお子さん(対象:平成20年4月1日以降の生まれ)を募集します。掲載を希望される方は、企画広報課(☎66♦1145)へご連絡ください。